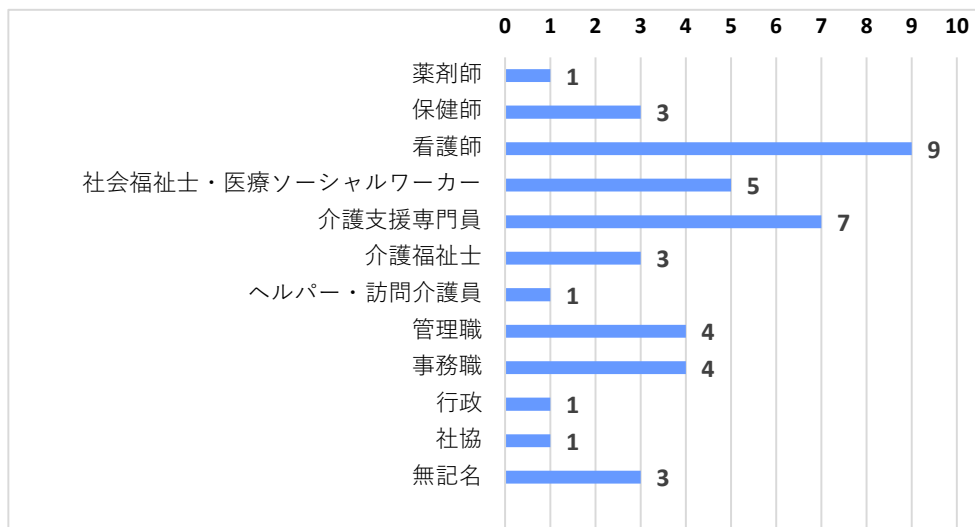


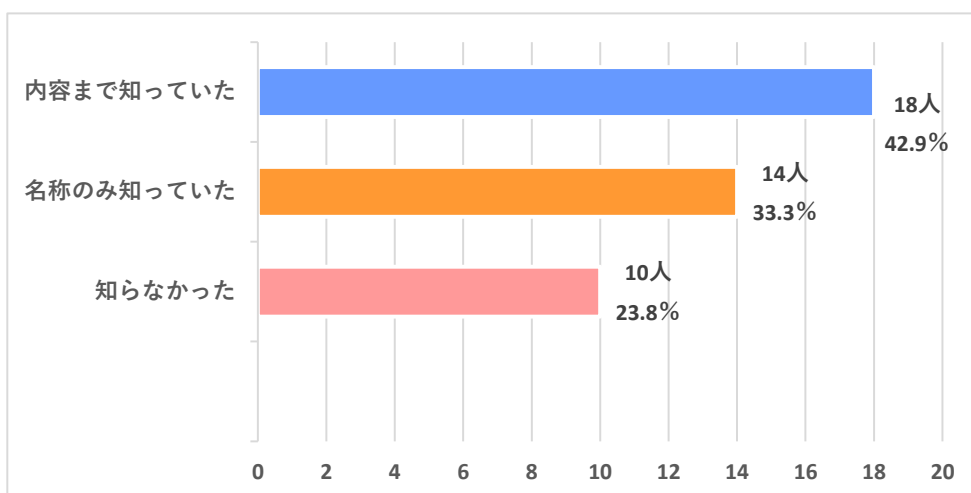
宇佐市在宅医療・介護連携多職種研修会アンケート結果
(第1回 ACP研修会 R6,6,7)

研修会参加 48名(事務局5名除く) アンケート回答 42名 アンケート返却率 87.5%

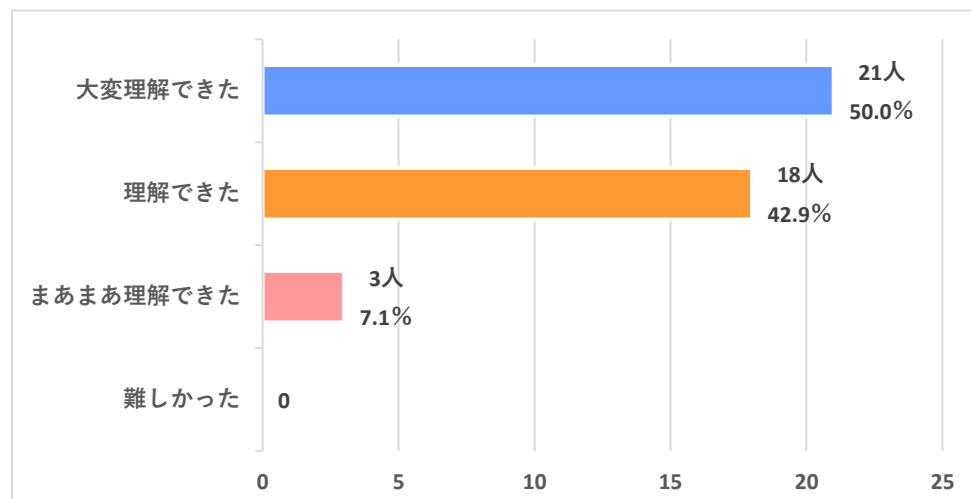
(1) アンケート回答者(人)



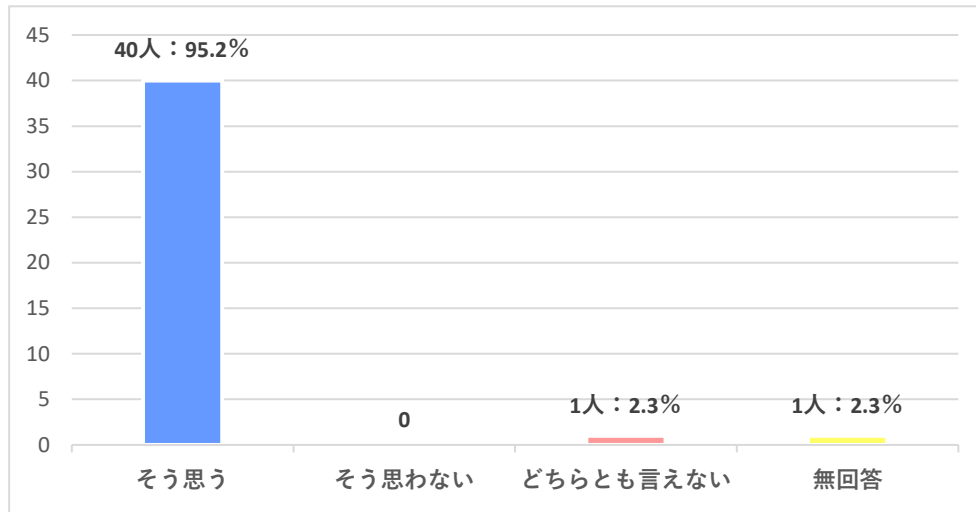
(2) 今回の研修を受ける前に、ACP(人生会議)を知っていましたか。



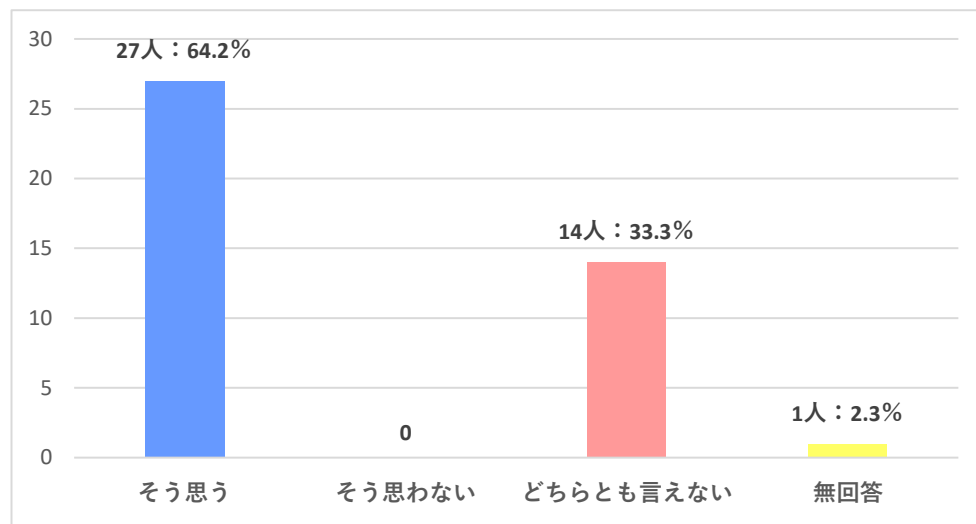
(3) ACP(人生会議)について理解が出来ましたか。



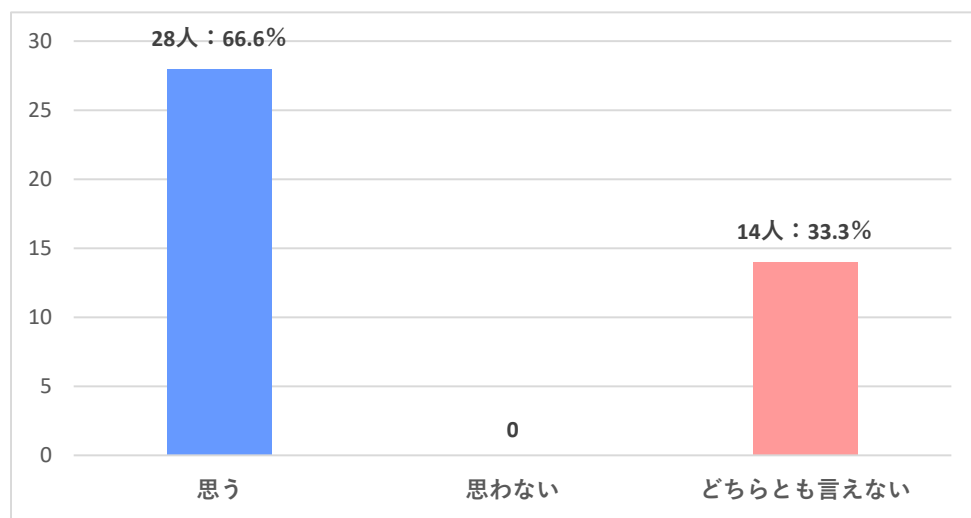
(4) 『もしバナ』カードゲームを通して、自身の価値観や在り方を考える機会になりましたか。



(5) 今後、ACP（人生会議）を職場で活用して行こうと思いますか。



(6) 今後、「もしものときのために～私の医療と介護について～」の冊子や自身のノート等に自分の想いを記しておこうと思いますか。



(7) 本日の研修会で印象に残ったこと、ご意見、ご感想を教えてください。

【保健師】

- ・昨年、亡くなった親のことを思い出しながら参加しました。早くに配偶者を亡くし20年間 独り暮らしをしてきた親ですが、「いい人生だった」と思って天国に行ったのか、十分な恩返しができたのか、まだ心に残っています。自分が両親の所に行く時には、家族に感謝を伝えていきたいです。専門職として住民に普及啓発を心がけます。
- ・自分が何が大切か知る機会となりました。あまり考える機会がなかったので良かったです。
- ・初めてした事で、ACPを良く知らなかった。とても勉強になったし、参加できて良かった。自分の想いの気づきにもなった。

【看護師】

- ・最期の時に直面したとき、自分がどうしていききたいかをあらかじめ考えていききたいと思える研修でした。
- ・色々な意見や考え方を聞く事ができて良かったです。
- ・本当に悩みました。本人の意思決定支援、しっかりとサポートできるよう今後も考えていききたいと思います。
- ・ACPの勉強を最近始めました。患者さんに対し説明したりはまだまだできないでしょうが、自分の大切な人に伝えるきっかけになりました。
- ・もしバナゲーム。
- ・研修に参加できて良かったです。職場・家庭でも活かしていきたいと思います。
- ・他の人の意見を聞く事で自分の大切にしていることを考える時間になった。

【社会福祉士・医療ソーシャルワーカー】

- ・楽しみながら色々考えたり（自分のこと、支援していく患者様のこと）できて良かったです。
- ・もしバナゲームは楽しかったです。参加して良かったです。
- ・もしバナゲームを行って、人生の最期を考える良い機会になりました。
- ・もしバナカードをして、死が怖いものではないように感じました。具体的にしたいことが見えるからかな。

【介護支援専門員】

- ・もしバナゲームで、同じカードでも理由が違ったり色々な想いがあるのだなと思いました。自分自身のACPを考えて行こうと思いました。
- ・最後の事例。
- ・それぞれの考え方もあるが、皆さん最後を迎える覚悟を聞いて良かったです。私自身も最後に向き合う機会となりました。

【介護福祉士】

- ・自分の最後のあり方を考えるととても貴重な時間でした。自分以外の方に伝えないといけない状況になった時に、相手に寄り添った伝え方や不安を受け止めてあげられるように関わってあげたいと思いました。

【管理職】

- ・考えておかなくてはならない年齢になっていると思う。良い話が聞けて良かった。
- ・他の人の意見が聞けて良かったです。
- ・家族を含めてACPについて早速考えてみたい。まさに母（93歳）に話してみます。

【事務職】

- ・患者さんは、このゲームにおける選びたいものが選べない状況にあるということ。
- ・ACPはがん患者さんに関わらず、一般の方々にも必要なことではないかと感じました。災害や事故等、病気の方々だけでなく、いつ・誰にでも死と向き合う時が来るからです。

【行政】

- ・穏やかな時間の中でACP研修を受けられて良かったです。カードゲームの中であれば自分の気持ちが出せますね

【その他】

- ・ともて勉強になりました。
- ・研修ありがとうございました。
- ・もしバナゲームを通して自分の想いを伝える事ができ、同時に自分自身の想いを整理する事ができました。
- ・実際、患者さんも想っている事を手放さないといけない場面がある、という思い。また、他の人が選んだカードの理由を聞くと、そうだなあーとったりした。